



Liberal Arts and Sciences

KOBE COLLEGE

Founded 1875

# NEWS LETTER

## NO.1

神戸女学院大学 公認心理師カリキュラム「心理実習」

## 大学院連合メンタルヘルスセンターでの学外実習



大阪市にあるエル・おおさか(大阪府立労働センター)にて、特定非営利活動法人**大学院連合メンタルヘルスセンター(MHC)**の学外実習を行いました。

大学院連合メンタルヘルスセンターが設立された目的は2つあります。1つ目は、**労働者ならびにその家族の福祉の増進に寄与すること**。もう1つは、**このための教育・研修事業と学術振興に注力すること**です。

具体的な業務内容の一つとして、**相談業務**があります。大学院連合メンタルヘルスセンターと契約した事業所は、大学院連合メンタルヘルスセンター所属の相談員によって、労働者対象にカウンセリングが行われています。他にも、事業所に対し、**ストレスチェックの集計と集団分析結果の報告**も実施しています。

また、大学院連合メンタルヘルスセンターは、メンタルヘルスに対する実用性ある支援を行う臨床心理士・公認心理師等の育成及び支援のため、大学院生と学部生を対象に、**産業系実習の受け入れ**も行っています。神戸女学院大学は、実習受け入れ大学のうちの1つです。

## 実習指導者の先生のお話

ご講義では、労働・産業現場について非常に幅広い内容のお話を聞くことができました。

「過労死」という言葉が生まれてから41年経ちますが、依然として過労死の問題は大きく改善されていません。そこで、過労死の真の原因として考えられる、「**主人公化**」心理という概念を学びました。

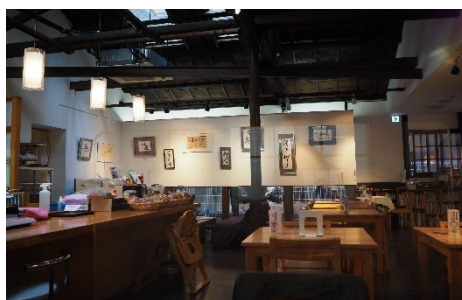
主人公化心理とは、精神的な拠り所を失い、自立的存在にならざるを得ない事態に追

い込まれ、自分を前面に押し出さざるを得なくなった心理・精神的働きを指します。現代労働者の心理構造の一因として、現代労働者が主人公化心理を有していることが挙げられます。例えば、新型うつ病の症状も主人公化心理の特徴と一致しています。

最後には質疑応答の時間を設けていただき、会社の上司との具体的な連携の仕方についての質問に答えてくださいました。ご回答から、**普**

**から現場を観察し、労働現場の人間関係についてよく知っておくことが大切である**ということを学びました。

お話の中で、昔から現在に至るまで労働の形態は変化してきたこと、これからは多くの仕事がAI等に置き換わっていく可能性があるということをお聞きしました。これからの変化の中で、産業メンタルヘルス問題はどのように変遷していくのだろうかと関心を持ちました。



社会福祉法人こはる福祉会が経営されている **こはる苑**は、知的な障害のある人たちと、彼らを支える人たちが、共に楽しく働き学ぶ場です。そのこはる苑のメンバーが働く場所が、路地カフェです。障害のある人の憩える場、そして健常者も高齢者も子供も落ち着ける場を目指しています。

一般就職が難しい障害のある方が、福祉施策のもとで就労の場の提供を受けて就労することを福祉的就労といいます。福祉的就労には2種類あります。

雇用契約を締結し、労働者としてみなされ、賃金が支払われる就労継続支援A型と、雇用契約をせず、就労や生産活動機会を提供して工賃が支払われる就労継続支援B型です。路地カフェは、後者のB型就労に当てはまります。

路地カフェでの仕事内容として、料理を運ぶこと、皿洗い、野菜の皮剥き、お菓子作りなどがあります。私たちは、菓子工房を覗いて、お菓子作りの作業を見学させていただきました。アットホームな雰囲気でした。

## 施設について

エル・おおさかにてご講義いただいた後、こはる苑・路地カフェに移動し、路地カフェの中の様子を見学させていただきました。

路地カフェは名前の通り、ビルの隙間の路地の奥に位置しています。私は路地カフェを一目見て、隠れ家みたいだという印象を受けました。その印象は路地カフェの狙い通りでした。路地カフェの前身は金属系工場だったのですが、建築家の

竹山通明氏によって、隠れ家をコンセプトに改修されたということです。

路地カフェの中に入って真っ先に見えるのは、手芸作品や書道作品などの展示物です。路地カフェは「カフェ&ギャラリー」とのことで、ギャラリースペースも広く、壁際には様々な作品が展示されています。カフェスペースもゆったりした間取りで、25席あるとは思えないほどでした。もっとも印象に残っ



ているのは、天井を見上げると、天窗が見えたことです。当日は晴天だったので、天窗から日差しが差し込んでおり、それがカフェ全体にあたたかい雰囲気をもたらしているように感じました。



### 編集後記

大変お忙しい中、ご講義いただきました。大学院連合メンタルヘルスセンターの三戸秀樹先生、そして店内の様子及びお菓子作りの作業を見学させていただきました。心より感謝申し上げます。

作成：芹沢  
写真撮影：三浦

2023年5月2日(火)